

報告

令和5年度

食品衛生指導員活動 優秀支部・支所表彰 決定!!

9月12日(火) 食品衛生センター6階会議室にて、衛生管理推進委員会 長谷川正芳委員長(山形県支部長)を議長とし、食品衛生指導員活動優秀支部・支所表彰選考委員会を開催し、次の7食協が選出されました。受賞されました食協には食品衛生指導員全国大会において、表彰状および副賞(10万円)を贈呈させていただきます。

●茨城県支部 ひたちなか支所

聞いて、見て、チェックしてびっくり! ぼくのあなたの手の汚れ!

児童施設において、綿つきベレー帽(石鹼の泡)の手洗いマイスターが進行役になり手洗い教室を行った。学齢の違う児童が協力して、手洗いの大切さを理解し、手洗いミニマイスターとして活動いただけることとなった。

●愛知県支部 豊橋支所

HACCP浸透への取り組み

～誰も取りこぼさないHACCP指導・研修～

指導員をHACCP推進相談員として育成し、組合での研修時に腕章をつけた指導員が、記録の確認、指導・助言を行った。平易な管理ファイルを使用し、継続的な研修会や組合での取り組みにより、誰も取りこぼさない浸透を図った。

●京都府支部 福知山市支所

手洗い徹底! 10項目+1(ワン)

衛生的な手洗い10手順に食育をプラスして、婦人会および教育委員会と連携し、料理教室と手洗い教室を同時に開催、また、中学生の食の体験実習に合わせて手洗い教室を開催した。手洗いの必要性和消費者への広報につながった。

●徳島県支部 鳴門支所

みんなが手洗いのスペシャリストへ!!

わくわく子ども食堂

子ども食堂で手洗いマイスターによる手洗い教室を実施し、小学生から高齢者にいたる幅広い参加者に、食中毒予防の基本の手洗いを

学んでいただいた。幅広い方がたに広く普及でき、手洗いステッカーを配布し活動のアピールにもつながった。

●高知県支部 高知市支所

「☆(ほし) 5つ! 満点です!」を5つ星取得店の皆様に届けるために! HACCP型食の安心・安全・5つ星食品衛生講習会の実施活動

五つ星の一つである食品衛生講習会を行政の協力のもと、無料で年2回開催した。講習会は、HACCPに加え、監視票や許可更新の注意点、ヨーグルトを使った吐物処理の演習など、五つ星参加店へのメリットとなり、更新や新規参加を促すことができた。

●熊本県支部 菊池支所

手洗い講習会が結ぶ地域の方々とのふれあい

2016年から継続して、小学校で手洗いマイスターによる講習会を実施している。児童が飽きない楽しい講習会により、各家庭にも普及させ、食中毒や感染症予防、さらに地域貢献に役立つものとなった。

●宮崎県支部

スマホで巡回指導! ~「HACCP動画」を使った効率・効果的なHACCP導入の支援~

HACCPに取り組むための動画を作成し、配信することで、事業者が自主的に取り組みやすくするとともに、巡回指導時にスマホなどで活用でき理解の促進につながられた。また、保健所でも共有いただき、助言時間の軽減にもつながった。

(公益事業部 食品衛生推進課)

報告

令和5年度 食品衛生月間事業

食品衛生懇話会を開催

8月1日(火)、食品衛生センター5階講堂にて、食品衛生月間の皮切り行事として「食品衛生懇話会」を開催いたしました。

当日は、厚生労働省 医薬・生活衛生局 食品基準審査課長 近藤 恵美子氏、食品監視安全課長 三木 朗氏より、食品安全行政の最近の動向について講演いただきました。参加者の熱心に聴講される姿に、食の安全・安心に対する関心の高さがうかがえました。



会場の様子



厚生労働省
医薬・生活衛生局
食品基準審査課長
近藤 恵美子 氏



厚生労働省
医薬・生活衛生局
食品監視安全課長
三木 朗 氏

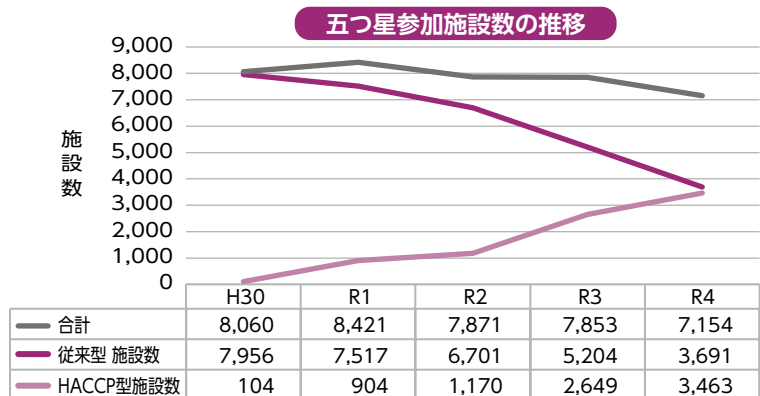
報告

食の安心・安全・五つ星事業

従来型とHACCP型の統合に向けてのアンケート結果について

五つ星事業を実施している支部に、本年5月に従来型とHACCP型の統合に向けてのアンケートを実施しました。その結果の一部をご報告いたします。

各支部からのご意見をふまえ、今後、HACCP型への統合に向けて検討を進めてまいりますので、引き続き、本事業の普及推進をよろしくお願いいたします。



① 従来型で参加されている施設のうち、「HACCPの考え方を取り入れた衛生管理」または「HACCPに基づく衛生管理」を実施している施設数はいくつありますか？

① 従来型施設数	3,356施設
② 「HACCPの考え方を取り入れた衛生管理」を実施している施設数	2,397施設
③ 「HACCPに基づく衛生管理」を実施している施設数	71施設
④ 不明	1,042施設

② 従来型をHACCP型に統合するにあたり、HACCPの考え方を取り入れた衛生管理を実施している施設における課題は？

① 参加費（プレート代等）が上がるため、施設の負担が増える	16支部
② 課題はない	9支部
③ その他	5支部

おもなご意見

- ・説明を進め理解を得る必要がある。
- ・営業施設によっては法令順守しているものの、HACCPに沿った衛生管理がどのレベルにあるか不安を持っている。
- ・行政が「HACCP導入店ステッカー配布」制度を進めており、五つ星が増えない理由にもなっていると思われる。

③ 判定時、参加施設にHACCP型への統合を案内する際、どのようなツールがあるとよいですか？

① リーフレット	14支部
② 記録簿の見本	3支部
③ 従来型プレートをHACCP型プレートとして代用できるシールなど	3支部
④ その他	10支部

おもなご意見

- ・リタイヤ組をなくすために、統合へ向けての丁寧な説明が必要。
- ・HACCP法制化に伴い、すべてHACCP対応型に移行。
- ・上記①～③の複数ツールがあった方がよい。
- ・HACCP型に移行した際に必要な提出物の一覧や詳しい内容が記載されたリーフレットにしてほしい。

(公益事業部)

報告

令和5年災害支援活動

このたび、災害により被災された皆さまに心よりお見舞いを申し上げます。

日食協では、被災地域食品衛生協会からの要請に基づき、食品衛生関係用品（手洗い石鹸、アルコール製剤、次亜塩素酸ナトリウム、手袋、マスク等）を順次提供し、各地区食品衛生協会の役職員や食品衛生指導員より配布いただきました。ご協力いただきました方がたに厚く御礼申し上げます。



富山県砺波支所



大分県中津支所

支援先

- ・令和5年6月 梅雨前線による大雨及び台風2号による災害
茨城県（竜ヶ崎支所・潮来支所・水戸支所）、埼玉県（越谷支所）
- ・令和5年7月7日からの大雨による災害
秋田県（中央支所・能代山本支所・北秋田支所・秋田支所）、
富山県（高岡支所・砺波支所・小矢部支所）、島根県（出雲支所）、
福岡県（北筑後支所・田川支所・京築支所・八女支所）、佐賀県
（支部）、大分県（中津支所）

衛生関係用品等協力企業

衛生用品提供：株式会社オーヤラックス、サラヤ株式会社／
東京サラヤ株式会社

梱包・発送：株式会社フードセーフティ企画



佐賀県支部



(総務部)

告知

令和5年度 食品中の残留農薬等に関するリスクコミュニケーション公開講座

「食品中の農薬の基準はどうやってつくられてるの？」開催

日食協では、厚生労働省の委託を受け、農薬の必要性や残留基準設定の考え方等の知識の普及を図るため、(公社)日本食品衛生学会と共催で、「リスクコミュニケーション公開講座」を11月17日(金)大阪、12月1日(金)東京にて開催いたします。

講演は、元公益社団法人日本食品衛生学会会長 永山敏廣氏をお招きして、「農薬ってそんなに危険!?」と題し、基調講演していただきます。その他、農林水産省より農薬の登録と適正使用について、厚生労働省から残留農薬の基準設定等について、最後に食品安全委員会事務局から残留農薬の安全性評価について情報提供をいただきます。

(公益事業部 HACCP事業課)



告知「あんしんフード君Web受付システム導入研修会」開催のご案内

食品営業賠償共済制度につきまして、令和6年度からの「Web受付システム」導入に向けて準備を進めております。「Web受付システム」では従来の加入者検索に加え、加入・異動手続きなどシステム化による事務の効率化や加入者が自ら手続きできる決済手段の導入など、さまざまな機能の導入を予定しております。

今般、食協事務職員の皆さまを対象に「Web受付システム」についての理解を深めていただき同システムへの移行を円滑なものとしていただく主旨で「あんしんフード君Web受付システム導入研修会」を開催いたします。今回を含め2回にわたり研修内容および同システムに関しご照会の多いお問い合わせとその回答をご案内いたします。

●研修内容

「Web受付システム」を実際に操作し体験することで実務への理解を深めていただくことを主眼としています。普段、事務局でお使いのノートPCが持参可能であれば、操作に慣れたPCで「Web受付システム」の研修を受講することが可能となります。研修時間は3時間を予定しています。

《11月開催予定》

No.	開催日	開催地	会 場 名
1	11/10(金)	広島県	広島県立総合体育館(会議室名：中会議室)
2	11/15(水)	北海道	札幌市男女共同参画センター(会議室名：中研修室)
3	11/21(火)	京都府	京都経済センター(会議室名：6D)
4	11/27(月)	愛知県	ウイングあいち(会議室名：1102)
5	11/30(木)	群馬県	Gメッセ群馬(会議室名：202B)

(共済部)

こころ 食品衛生研究所

異物混入に関連する理化学的試験のご案内

当研究所では異物混入について早期解決へのご支援となる試験を受託しております。

●基本的な検査の流れ



●外観観察(目視、顕微鏡による観察)

異物の形状や特徴を把握し、可能な限り定性試験などを行い、適切な機器分析の選択を行います。

●プラスチック等有機物の検索【赤外分光分析(FT-IR)】

異物がプラスチック、樹脂、合成繊維、ゴム等の有機物の場合に、構成する主要な成分を推定できます。

●金属、ガラス、鉱物など無機成分の検索【エネルギー分散型蛍光X線分析装置分析(EDX)】

異物が金属、ガラス、鉱物等の無機物の場合に、構成する無機元素の組成から物質を推定できます。

●異物の推定・同定

外観観察と機器分析の結果を解析し、異物が何か推定または同定します。

検査項目	検査内容	検査費用(税込)	会員様検査費用(税込)
異物試験	外観観察(顕微鏡観察) 赤外分光分析(FT-IR)、X線分析(EDX)	33,000円*	29,700円*

*検査費用につきましては、検体の状態によって異なる場合があります。

HPからも
お問い合わせ ⇒
できます。



お問い合わせ先 検査事業部 検査事業課

TEL : 042-789-0211 E-mail : kensa@jffa.or.jp

(検査事業部 検査事業課)

宿泊客がテレビを壊した!? いざというときに特約の検討を!

「あんしんフード君」・「食品営業賠償共済」共済金支払い状況

Close Up 解説

さまざまなリスクに備えた補償の選択を!

旅館宿泊者賠償特約では旅館・ホテル敷地内での宿泊客の行為が原因で発生した他人や施設に対する法律上の損害賠償責任を補償しております。

今回お支払いした事例では宿泊客が躓いた際によりけ、施設のテレビに接触し破損させてしました。本来、宿泊客が施設のを破損させた場合は、法律上の損害賠償責任は宿泊客に生じます。しかし、本事例のように突発的に躓くことや体調不良など故意に行ったのではないものも多く、営業者は施設の評判を気にして宿泊客に請求がしづらいこともあります。旅館宿泊者賠償特約を付帯していただければ、営業者は施設の評判を気にする必要がなくなり、お客さまにも安心してご宿泊いただくことができます。

会員の皆さまには食中毒事故だけでなく、さまざまなリスクに備えた補償をご選択いただけますようお願い申し上げます。

(共済部)



No	事故分類	事故区分	事故発生日	共済加入		加入コース	営業種類	年間掛金(円)		事故の状況	被害者数	共済金額 (円)
				支部	支所			年間掛金(円)	休業掛金(円)			
1	食中毒	黄色ブドウ球菌	2023.05.30	静岡県	静岡市	ワイド	仕出し・弁当	9,000 3,700		提供した弁当による食中毒。賠償金の他に休業期間9日間の休業補償金を支払った。	60	賠： 688,990 特： 69,199 計： 758,189
2			2023.01.28	福島県	福島県北	レギュラー	仕出し・弁当	6,500		製造販売した弁当による食中毒。	93	賠： 1,628,552 特： 163,155 計： 1,791,707
3		ノロウイルス	2023.03.19	群馬県	前橋	あんしんフード君	飲食店	40,900		提供した料理によるノロウイルス食中毒。賠償金の他に各種費用にて被害者治療費、初期対応費用、消毒費用、生産物自体の損害、損害回復費用を支払った。	26	賠： 232,681 特： 23,268 被： 39,500 初： 38,500 消： 64,286 生： 163,500 損： 406,340 計： 968,075
4			2023.02.17	群馬県	伊勢崎佐波	あんしんフード君	仕出し・弁当 飲食店	11,000		提供した料理（テイクアウトおよび出前）を食した客が食中毒症状を訴えた。被害者に対する損害賠償金と各種費用にて消毒費用を支払った。	29	賠： 614,158 特： 61,416 消： 213,400 計： 888,974
5			2023.04.20	宮崎県	延岡	あんしんフード君	飲食店	8,500 900		提供した料理によるノロウイルス食中毒。休業期間2日間の休業補償金を支払った。	40	賠： 574,950 休： 172,981 特： 74,793 計： 822,724
6	施設賠償事故	アニサキス	2022.09.01	佐賀県	伊万里	あんしんフード君	食料品販売業	3,500		販売したしめ鯖によるアニサキス食中毒。損害賠償金のほかに弁護士費用を支払った。	1	賠： 570,530 特： 57,053 弁： 442,854 計： 1,070,437
7		施設リスク	2023.04.24	岡山県	東備	あんしんフード君	仕出し・弁当 飲食店	11,000 3,700		強風により店舗前のパラソルが飛散し、駐車車両3台を破損させた。	-	施： 1,179,892 特： 117,989 計： 1,297,881
8		業務リスク	2023.07.29	新潟県	上越	あんしんフード君	飲食店	8,500 900		従業員が草刈り作業中に誤って小石を飛ばし、車両を破損させた。	-	施： 456,665 特： 45,667 計： 502,332
9	旅館宿泊者賠償	漏水リスク	2022.07.22	三重県	松阪	あんしんフード君	飲食店	8,500		製氷機の給水管が外れたため漏水し階下テナントを水損させた。	-	施： 11,367,823 特： 1,136,782 計： 12,504,605
10		旅館宿泊者賠償	2023.05.30	長野県	北アルプス	スーパーあんしんフード君	旅館 (mf)	11,600 900 旅： 2,000 傷： 9,200		宿泊客が誤って施設のテレビに接触し、破損した。	-	旅： 77,400 計： 77,400
11			2023.07.03	長崎県	下五島	スーパーあんしんフード君	旅館 (mf)	17,100 900 旅： 3,000 傷： 18,900		宿泊客が客室内で嘔吐し、布団、カーテン、壁が汚損した。	-	旅： 38,203 計： 38,203
12	その他	被害者治療費等	2023.06.05	山口県	周南	あんしんフード君	飲食店 食品製造業	8,500		店内段差に躓き、お客さまが転倒し右手粉砕骨折、靱帯損傷を負ったもの。被害者治療費用として入院見舞金を支払った。	1	被： 100,000 計： 100,000
13		リコール費用	2022.11.07	茨城県	筑西	あんしんフード君	食品製造業	7,000		販売した煮豚スペアリブの賞味期限を誤表示したため通信費用、代替品輸送費、回収生産物の対価に対し各種費用にてリコール費用として支払った。	-	リ： 2,065,729 計： 2,065,729

支払い日 (2023.8.1 ~ 8.31 抜粋)

※太字の箇所は共済金が100万円を超えるもの。

※ご加入された支部・支所と営業所在地が異なる場合があります。

賠：生産物賠償金、施：施設賠償金、休：店舗休業補償金、特：特別費用

被：被害者治療費等、生：生産物自体の損害、初：初期対応費用

損：損害回復費用、消：消毒費用、弁：弁護士費用、リ：リコール費用

旅：旅館宿泊者賠償金、計：合計共済金

令和5年8月末現在の新型コロナウイルスによる共済金支払い状況 (速報)

●加入施設の消毒費用 1,265件 284,612,936円
補償対応コース：「スーパーあんしんフード君」または「あんしんフード君」

●加入施設の休業補償 5,140件 1,904,683,353円
補償対応コース：「スーパーあんしんフード君」またはその他のコースに休業補償特約を付帯した契約



(食品衛生協会会員の皆様へ あんしんフード君・スーパーあんしんフード君)
現金盗難等補償特約のご案内

三井住友海上火災保険株式会社
広域法人部営業第一課

VOL.228

現金(売上金等)・小切手などの盗難・火災等に対する備えは万全ですか？

次のような場合に補償されます。(オール・リスク条件で補償されます。)



営業時間終了後の
店舗侵入・現金盗難



店舗外の自動販売機・
券売機内収容現金の盗難



店舗火災による現金焼失



銀行夜間金庫への輸送時、
施錠した自動車内からの現金盗難

保険の対象

オプションで補償される主な保険の対象は以下のとおりです。



現金
(外貨を含む)



小切手



ギフト券・
商品券



プリペイドカード
(図書カード・スーパー
マーケット用カード等)

※使用有効期限が設定されている場合は、これを経過した後のものは含みません。また、電子マネー、キャッシュカード、デビットカード、クレジットカード等は保険の対象には含まれませんので、ご注意ください。

※偽造、変造、模造もしくは贋造(がんぞう)による損害や、支払いの過誤や受取不足等の事務的間違いによる損害は補償の対象外となりますので、ご注意ください。

このチラシはマネーワン(マネー包括保険)の概要を説明したものです。詳細については、パンフレットにてご確認ください。

》ご興味のある方はお近くの普及推進員までお問い合わせください。

取扱幹事代理店：株式会社フードセーフティ企画 住所：東京都渋谷区神宮前2-6-1(4階) TEL:03-3796-3631

承認番号：B22-903095 使用期限：2024/3/15

ジブラルタ生命は、食協生命共済保険取扱会社です。

ジブラルタ生命保険株式会社 VOL.228

お客さまの 生涯を見つめる ジブラルタ生命



生涯を通じて必要な資金を一緒に考えてみませんか？

「9+1の安心」

- | | | |
|-----------|-----------|-------------|
| ① 毎月の生活資金 | ④ 住宅資金 | ⑦ 相続対策資金 |
| ② 教育資金 | ⑤ 死後の整理資金 | ⑧ 長期療養資金 |
| ③ 結婚資金 | ⑥ 緊急予備資金 | ⑨ 親の生活・介護資金 |
- + ① 老後の生活資金

ジブラルタ生命のライフプラン・コンサルタントは、お客さまそれぞれの状況に応じて、保険によって備えておくべき経済的なリスクを「9+1」の資金に分類し、万一の死亡や不測の入院などに際しても、ご家族が困ることの無いよう最適なプランのご提案を行っています。
詳しくは当社のライフプラン・コンサルタントにご相談ください。

ジブラルタ生命保険株式会社

本社/〒100-8953 東京都千代田区永田町2-13-10

ジブラルタ生命のホームページ <https://www.gib-life.co.jp/>

コールセンター

ミナジブロック
0120-37-2269

【受付時間】平日 9:00～18:00 土曜 9:00～17:00
(日曜・祝日・12/31～1/3を除く)



Gibraltar
ジブラルタ生命

出版

INFORMATION

担当:出版部普及課
E-mail:fukyuuka@jpha.or.jp

ノロウイルス食中毒予防強化期間

啓発用品のご案内

↑ 食品衛生関連図書の
ご購入はこちらへ

出版部では例年、ノロウイルス食中毒予防強化期間中に開催される講習会、手洗い教室、食品衛生指導員の巡回指導等を通じて本事業を普及推進いただくため、以下の啓発用品を作成しています。ぜひご活用ください。

リーフレット 冬は特にご注意！ノロウイルスによる食中毒

本年も厚生労働省と協力し、リーフレットの作成を進めています。ノロウイルス食中毒予防のポイント、衛生的な手洗い、汚染物処理の手順等を掲載しています。

■体裁：A4判カラー・4ページ

■申込単位：50部

■価格：12円(税込)

■送料：実費

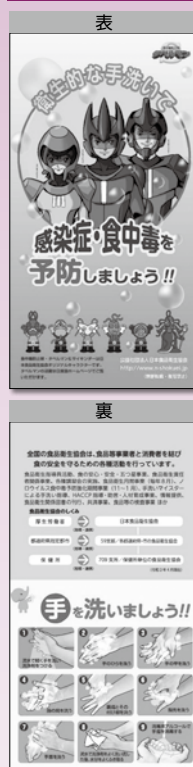
▼2～3ページ



▲表紙

※画像は令和4年度版のもの(令和5年度版は作成中)

その他 普及啓発グッズ「マルチケース」



ノロウイルス食中毒予防強化期間中の街頭活動等で子どもから大人まで年齢を問わず多くの方がたに気軽にお渡しいただける、ポケットサイズのクリアケースです。表面に食中毒防止隊「タベルマン」「サイキンダー」のイラスト、裏面に食品衛生協会の概要のほか、衛生的な手洗いの手順がコンパクトに描かれ、食協活動のPRに適した一品です。マスクに限らず、レシート・領収書、各種チケット、ちょっとしたメモなど多様なものを収納でき、多目的にご利用いただけますので、ぜひご活用ください。

■サイズ・仕様：

H205×W110(mm)、
抗菌仕様

■価格：30円(税込)

■申込単位：

100枚以上100枚単位

■送料：下記参照

告知 新版ポスター「食材からみる 食中毒予防早見表(仮題)」

日食協のベストセラー「微生物がおこす 食中毒予防早見表」は、9種の細菌とノロウイルスによる食中毒について、その特徴や予防のポイントをわかりやすくまとめたポスターで、たいへんご好評いただいています。

この別バージョンとして、「食材ごとに、起こりやすい食中毒についてわかるものがあると便利」とのご要望を受け、食肉・魚介類・野菜に加え特徴的な調理済み食品ごとに、食中毒の危険性と予防対策をお伝えするポスターを企画・制作中です。イラストを中心に、目で見てわかる構成となります。飲食店・製造業の皆さまをはじめ、ご家庭でもご活用いただけるポスターです。

■体裁・定価：未定

■発刊予定：2023年11月初旬

送料

1回のご注文金額が税込みで3,000円以上はサービス、3,000円未満は一律500円(ただし送付先が1か所の場合のみ)

10月号の内容

食と健康
食品衛生研究

■月刊「食と健康」

特集 ノロウイルスの発生状況と飲食店における食中毒対策

◆現場で役立つ食品衛生知識：ご存じですか「食品規格書」

◆指導員のひろば：HACCPと指導員の今後(和歌山県支部 紀北支所)

■月刊「食品衛生研究」

◆水産食品におけるアニサキスの汚染状況

◆清涼飲料水における高圧処理の応用

◆【受賞演題】ダブルフィルター精製を用いた植物性自然毒20種迅速一斉分析法の開発

定期購読・書籍のご注文、お問い合わせは 公益社団法人日本食品衛生協会 出版部普及課まで

TEL 03-3403-2114 FAX 03-3403-2384 メールアドレス fukyuuka@jpha.or.jp

編集後記

今では協会全体の活動を紹介している日食協ニュースですが、前身は共済ニュース、共済だよりでした。名称変更して約20年となりますが、食品衛生週間だった頃の職員を起用したポスターが目に残り、協会の歴史を垣間見た気がしました。(藤井)